


新しいリソースナース加入しました

 診療看護師 (Nurse Practitioner : ナースプラクティショナー) 市川慶幸

診療看護師 (Nurse Practitioner : ナースプラクティショナー) とは、看護を基盤として大学院 (修士課程) で医学を学び、特定行為 (21 区分 38 行為) などの診療行為を行うことができる看護師のことです。患者さんの治療方針を的確に理解しながら診療にあたり、治療と看護の両方の視点から患者さんとその家族と関わり、多職種間での情報共有、共通理解を促すことで、チーム医療を推進します。医師と連携をとりながら入院中の患者さんの病状の変化にタイムリーに対応し、円滑な医療の提供と医療の質・安全性の向上を目指しています。主に心臓血管外科のチームと行動を共にしており、診療科のカンファレンスに参加して、一人一人の患者さんの全身状態、治療経過、治療方針を情報共有し、外来・病棟・手術室・ICU など様々な部署を患者さんの診療の流れに合わせて動いています。入院前から退院後まで、患者さんが安心して医療を受け、普段の生活に戻ることができるように支援します。入院中の治療の流れや生活面での心配事など、わからないことがあれば気軽にご相談ください。



乳がん看護認定看護師 村田 梨絵



乳がん看護認定看護師には、乳がん検診から乳がん治療まで、専門的な知識と技術を持って患者さんに寄り添い、支援する役割があります。現在女性の 12 人に 1 人が乳がんにかかると言われており、年々増加しています。患者さんは、疾患そのものや治療内容・生活への影響など、不安が尽きる事はないと思います。また、テレビやインターネットで情報があふれている為、何が正しいのか、自分が活用できる情報は何なのかを吟味する事がとても難しい状況です。しかし、検査や治療を進める上で、自身の状態を理解し、向き合い方を考える事はとても大切です。患者さんそれぞれの方法で、納得した意志決定を行えるよう、専門性を活かした支援をしていきたいと考えています。その中で、頭と心の整理をするために一緒に考え、不要な不安はできる限り〇に近づけたいと考えています。治療や日常生活の困り事や疑問点、乳房に対する思いなど遠慮なくご相談下さい。

